

令和元年 9月27日

保護者 様

高知県立山田特別支援学校長

令和元年度 防災参観日並びに防災講演会のお知らせ

夏から秋へとうつろいゆく季節、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動に対しまして格別のご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、本校では今年度もさらなる防災教育の充実を図るため、地域や防災関係機関との連携強化を図るとともに各避難訓練の実施、教育手法の開発に努めています。その一環として防災参観日を開催します。その中で、被災経験をした障害をもつお子様の保護者の方のお話を聞く機会を設けます。災害時の家族の状況を広く知ってもらう機会とするとともに、減災への意識を高めていただければと思います。お忙しいとは思いますが、お誘いあわせのうえ、参加をよろしく願います。

1 日程 令和元年 11月30日(土)

9:00～9:45	防災学習授業参観(各教室)
10:00～11:30	防災講演会(多目的ホール)

2 講演内容

【講師】 沖本 雅美さん
(大阪府立高槻支援学校 PTA 防災マスターチーム)

【演題】平成30年大阪北部地震において
「その時、保護者達は何を感じ、どう動いたか」

※講師プロフィールと講演の概要

平成30年度高槻支援学校PTA副会長を務め、現在はスマホ教室の講師をされています。ご自身が大学生の時、阪神淡路大震災を経験されました。現在中学2年生の重度自閉症の息子さんとともに大阪北部地震に遭われ、知的障害をもつ子どもの状況など身をもって経験されています。今回は、発災時のお子様の状況やお母さん同士のやりとりを通し、当時の様子をお話いただきます。被災された保護者の方々の動きや嘆き、励まし合いを紹介しながら、そこからの学びや、防災マスターチームの設立や活動内容などをお話いただきます。

